

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	草笛学園				公表日	2025 年 2 月 27日		利用児童数	48名	2024年12月26日	回収数	45
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応						
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの人数に対して走り回れるスペースがあるのでよいと思う。 広場がいくつもありのびのび活動できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動スペースはある程度の空間が確保されています。活動によって、部屋の使い方を工夫するようにしています。 今後も活動スペースなど確保しながら子どもたちの成長を促していきます。 				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	38	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> 職員数は適切と思うが、全体を見渡せる位置にいないことがある。 手が足りていないと思う事がある。 手厚く見てもらってと思う。 現状問題はないと思うが、子どもたち一人ひとり見るのは大変。先生のしんどさが心配。もう一人介助要員を配置してもいいくらいだと思う。 子どもの様子によってはもう少しいると一人ひとりの先生の負担が減ると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 制度上配置人数の基準は満たしていません。クラスの職員配置が足りていない日は、主任やパート職員がフリーとして配置し、支援をしています。引き続き、子どもたちが安心して過ごせるように努めています。 				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	41	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 情報伝達などは、早くて助かっていますし、質問してもきちんと答えが返ってくる。 時々伝達不足を感じる。 設備まではよくわからない。 バリアフリーになっていない所もある 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちにとって分かりやすい、生活しやすい工夫と配慮に努めます。 子どもに合わせて、ことばだけでなく、具体物や絵カードなどを用いながら分かりやすく情報伝達を行っています。 バリアフリー化では、段差にスロープを設置するなど、改善に努めます。 				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	44	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> おもらした場所をぞうきんで拭いてただけで消毒していなかった。 ご飯の後などテーブルや椅子、床もふきあげて、きれいで安心だと思った。 清潔にできてありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 基準を満たす消毒液にぞうきんを浸して、各教室に準備しています。食後や排泄物で床が汚れた時に使用し、清潔を保つようにしています。 衛生面の配慮、毎月実施している設備等の点検、修繕などをおこない、子どもたちが、安心、安全に過ごせるようにしています。 				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	40	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 専門性かどうかは分からない。 OT、PT、ST等の専門的なアプローチの仕方を知りたい。 専門的な資格を持った人もいて欲しい。保護者にも連携があるよい。 一人ひとりに合った支援、ペースに合った支援が受けられていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの発達・特性を考慮し、個の状況をクラス職員で共有しながら支援内容を検討しています。 専門性に関しては引き続き、職員研修や他の研修会、学習会などで専門性を高めていけるように努めます。 				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	41	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> その通りだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援プログラムをホームページに記載しますので、目を通してもらえたらと思います。 				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	44	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 事前に親の希望も聞いて計画を立ててもらっているのでありがたい。 小さな変化でもステップアップできるように作っていると感じる。 積極的にチャレンジしようとしているのがすごく分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度に調査票で、子どもの家庭での様子や、保護者のニーズを聞き取り、園での様子については、アセスメント表を使い、実態把握をし支援計画を立てています。 個別支援計画については、に具体的に目標を立て、会議等で経過の確認や目標の見直しをおこなっています。前期（4月）後期（10月）に保護者の方に確認をしてもらっています。 				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	41	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援ガイドラインを読んでいないからわからない。詳しく説明してもらえると分かります。 具体的な支援内容が設定されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの発達や特性を考慮しつつ、ガイドラインに記されている本人支援の「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の向上をねらい、療育内容を設定しています。また、安定した家庭生活が送れる 				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	43	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> おたよりでできたことをきちんと報告してくれる。 計画に沿った活動になっていると思うのでよい。 	<ul style="list-style-type: none"> よう家族との連携および相談対応に必要な応じた地域資源に関する情報提供を行っています。 個別支援計画については、に具体的に目標を立て、会議等で経過の確認や目標の見直しをおこなっています。前期（4月）後期（10月）に保護者の方に確認をもらっています。 				

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	43	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動ができてよい ・月ごとに活動内容が変わり、様々なことを体験できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムは継続的な取り組みの中で、子どもたちの力になっていくものもあれば、段階的に内容や関わりを変えて取り組むものもあります。その都度見直しを行いながら、個々に必要な支援の中身や関わりを考えて取り組んでいきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	8	5	24	8	<ul style="list-style-type: none"> ・同年代の交流はないが、地域の大人の方々、平成大学の学生さんとの交流はある。 ・他園の子どもと交流する機会があればいいなと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時点でまだ交流はおこなっていませんが、近所の保育所の子どもたちと交流ができればと考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・しおりみたいなものと丁寧な説明があった。 ・入園時にも説明を受けたが、その後も変更があれば丁寧に説明があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営規定、利用者負担等に関しては、入園説明会でお伝えしています。 ・支援内容（支援プログラム）については、「くさぶえのしおり」を作成し、5月に実施した療育ガイダンスで説明を行っています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	45	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童発達支援計画」（個別支援計画）については、家庭訪問や懇談などで内容の説明を行っています。限られた時間なので、十分な理解につながらないこともあるかもしれませんが、引き続き丁寧に説明をしていきたいと思っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	43	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングはおこなっていないが、研修会はおこなっている。 ・講演会など行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援として親子教室、懇談、研修会を実施しています。ペアレントトレーニングは、希望者を対象にプログラムで実施しています。今年度は、人数を限定させていただきましたが、来年度に向けて人数や実施期間を検討していきたいと思っています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	43	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お帳面や面談で状況を話したり、相談にものってもらっている。よくみてもらっていると思う。 ・毎日のおたよりや週1回のくわしいおたよりで子どもの様子を教えてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園バスでの送迎のため、保護者の方と直接お話ができる機会は少ないのですが、お子さんの様子や変化、取り組みについて、行動の意味付けなど、クラスだよりやグループだより、年長だより、個別のおたよりなどでお伝えするようにしています。保護者の方と共通理解ができればと考えています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	44	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・親身になって聞いてくれる。アドバイスもある。 ・面談では、より子どもの様子が分かるのでありがたい。 ・親子教室の面談で細かく話ができ助言をもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期・後期（年2回）個人懇談やクラス懇談をおこなっています。また、年2回の親子教室では、午前子どもと活動を共にし、午後からは、関わり方や成長の共有、取り組みについて、保護者の方の悩みについてなどのお話をする機会を設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	42	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・成長を共に喜んでくれたり、困り感を分かってくれていて、とてもありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の不安や悩みに、できるだけ迅速に対応し、思いに寄り添いながら、日々の子育てがしやすいように努めています。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	12	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会で交流したり、OBに小学校について教えてもらったり、ありがたい環境。 ・兄弟児向けではないが、くさぶえっこまつりによって交流することはできる。運動会などでも他の子との関わりや理解を深めるきっかけになった。 ・保護者同士集まる日はあるが、交流するほどの時間はない。 ・保護者会に負担を感じることもある。 ・兄弟児の交流についてはよくわからない。イベントをしてもらえるとありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会活動は、基本的には保護者主体で運営されていますが、必要に応じて、園が支援、協力をを行っています。 ・保護者同士のつながりが子育ての力になることもあるかと思っています。引き続き、保護者同士が繋がれる形を考えていきたいです。ただ、就労されている保護者の方も多くなっているので、負担にならないような形を考えていけたらと思います。 ・きょうだい同士の交流の機会については今後検討していきたいと思っています。 	
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	39	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・相談するとすぐに動いてくれる。 ・助言や対応をしてくれ安心してしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の相談事に対して、引き続き、その都度、必要に応じて、電話や面談で対応していきたいと思っています。 	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	43	1	0	1	・おたよりなどで子どものことを伝えてもらっている。	・必要な情報は、各おたよりを通じて行っています。 ・引き続き、不定期ではありますが、ホームページで子どもたちの様子をお知らせしていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	43	1	0	1	・写真付きのブログをとて楽しみに見ている。 ・ブログを見て誕生日会やお泊り会などの様子がわが子が写っていると嬉しくなる。 ・ホームページに発信されている。	・緊急の連絡等については、チェックインシステムを利用しメールで情報伝達をしています。 ・自己評価結果の公表については、ホームページに記載していますのでご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	2	2	0	・注意されていると思う。 ・ブログに掲載された子どもたちの作品に書かれた名前が隠れていない時があった。 ・保護者会からのお知らせに子どもの写真や個人の携帯番号が記載されていたりして気なる点が多い。 ・保護者会を通して、個人情報の管理はもっと徹底した方がよいと思った。	・個人情報の扱いは重要かつ慎重なことです。管理、共有の徹底に努めます。 ・保護者会の方々と個人情報の取り扱い方について共有をしていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	35	7	1	2	・その都度必要な訓練は実施していると思うが、全部は把握できていない。 ・保護者への周知、説明は全てではない。 ・防犯面では、誰でも入れてしまう所が心配なので、施錠等の対策をしてほしい。	・各マニュアルは所定の位置（相談室前）に閲覧できるように設置しています。 ・有事の際の迅速な対応ができるよう様々な状況を想定した訓練が必要であると認識しています。火事以外の防災への取り組みも実施していきます。 ・防犯面については、防犯カメラを各所に設置しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44	0	0	1	・月に1回避難訓練を実施されている。	・非常災害発生に備えて、毎月の避難訓練を行っています。 ・来年度も引き続き役員会等で園に来られているときには訓練に参加していただけたらと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	42	1	0	2		・毎月、園舎内や園舎周りの安全点検を行っています。また、園舎内や園庭の安全マップを作成し、危険が予測される場所や死角になる箇所を職員間で共有し安全確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	43	1	0	1	・ケガの際はすぐに病院へ連れて行ってもらうと助かる。 ・少しのケガでも報告してくれるので安心。 ・すぐに電話をくれたり、お帳面、帰りのバスの先生から報告などで十分説明を受けている。	・事故や怪我があった際には、発生の状況やお子さんの状態など電話やおたより帳でお伝えをしています。 ・子どものケガ、病気の応急処置についての研修を行っています。救急対応についても定期的に研修を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	44	1	0	0	・年度初めは環境が変わり安心感を持つまでに時間がかかったように思うが、先生たちへの信頼度は高い。 ・バスも好きで毎日楽しく通っている。 ・草笛が休みの日は怒るくらい草笛の事が好き。 ・通うようになって明るくなった気がする。言葉も増えた。	・引き続き、子どもたちが“行きたい”“楽しみ”と思えるような、園生活が送れるように、活動の工夫や、分かりやすさを作り取り組んでいきたいと思っています。 ・他機関との連携も取りながら、個々に合った支援ができるように取り組んでいます。 ・親子行事では、子どもの成長を共有できる機会の一つになっています。今後も行事の目的や意義を確認しながら取り組んでいきたいです。ただ、就労されている保護者の方も多くなっているので、負担にならないような形を考えていけたらと思っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	41	4	0	0	・楽しく通えていると思う。 ・毎日「草笛いく」と言っている。 ・「いきたくない」となった事がないので、安心、楽しいのだと思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	42	3	0	0	・緊急時の延長はバス乗車での対応ではなく、園で見て欲しい。 ・大変満足している。 ・今のところ嫌がらずに通えている。 ・先生方の心のごもった言葉や行動に感動。 ・親身に助言してもらっている。 ・いつもよくしてもらい不満はない。	・療育後の延長対応は、職員の体制が整わずお受けすることが難しい現状です。緊急の場合は引き続き問い合わせいただけたらと思います。 ・子どもたちが楽しんでいる様子、頑張っている様子は、おたよりやホームページでお伝えしていきます。